

安来市議会「やすぎ未来トーク」報告書

開催日時：令和 2 年 7 月 20 日 (月) 18:00 ～ 20:00

開催場所：安来市防災研修棟

報告書作成者： 飯橋 由久 提出年月日： 7 月 29 日

1. 出席者等の状況

申込者の状況		参加者数		
団体等の名称	代表者氏名	男	女	計
安来市旅館組合	青砥 洋	5 人	1 人	6 人

派遣議員の状況			
派遣対象委員会名： 総務企画・広報公聴 委員会			
派遣議員氏名			
足立喜信	飯橋由久	樋野智之	佐々木厚子

2. 主な質問・意見等（要点を箇条書きで。）

《コロナ禍による宿泊業界の現状について》

- ・売り上げ状況については 3 月ごろから影響が出始め、4、5 月は 80～90%ダウンしている状況である。
- ・国が行う GO TO トラベルキャンペーンの情報が少なすぎて、お客さんに説明がうまくできない状況である。
- ・GO TO トラベルキャンペーンによる他県からの来客について、うれしいと同時に感染対策等を考えると複雑である。

《今後の安来市における国内観光とインバウンドについて》

- ・インバウンドの人は、JR の安いパスを利用して旅行をする人が多い。その中で、JR で安来駅に降りてからの交通手段というと、安来の場合は二次交通が非常に悪いのが現状である。
- ・イエローバスをお客さんに勧めたいが、観光バスではないために清水寺～足立美術館のラインが実際になく、相互の観光ラインが出来ていない状況である。
- ・国道 9 号線の清水入口の看板があるが、実際にそこから清水寺へはずいぶん遠く、お客さんから不満があった。

《夢ランド事業団について》

- ・夢ランドしらさぎは、市民サービスの公共の施設である。
- ・全国のからお客を呼ぶために「楽天」、「じゃらん」に掲載している。そのために税金を投入して、部屋をきれいにして誘客するのはおかしいと考える。
- ・売り上げ補填として2,500万円を追加補正したが、あの施設で果たしてそれだけで済むのかと考える。今後追加追加で補填が出るのではないかと心配している。
- ・富田山荘について、同じ業界から見て今後の経営は厳しいと思う。あの城のイメージを残したいのであれば、お城の形だけモニュメントとして残し、遊具施設をたくさんにして、子供が遊べる場所とするというのもありだと思う
- ・経営の方針自体の方向性を変えていかないと、運営状態の改善には向かわないのではないかとと思うので、今後検討していただきたい。

